

## 意識調査・企業調査

---

## 〔多様な働き方に関する意識調査について〕

### （１）目的

多様な働き方に関する国民の意識などを把握する。

### （２）主要調査項目

現在の就業状況  
転職経験・転職希望  
就業の中断  
職業上の技能の開発  
仕事に対する考え方

### （３）実施時期

2006年1月

### （４）調査対象

母集団 全国15歳以上80歳未満の男女  
標本数 3,500人  
抽出方法 層化2段無作為抽出法

### （５）調査方法

調査員による訪問留置法

### （６）調査実施委託機関

株式会社日本リサーチセンター

### （７）回収結果

有効回収数（率） 2,479（70.8%）  
調査不能数（率） 1,021（29.2%）

## 多様な働き方に関する意識調査結果

表頭内の文章は省略して表記している場合がある。

### 1.現在の就業状況などについて

問1 あなたの就業状況は次のうちどれに当てはまりますか。( は1つ)

( % )

全体 (人)	現在就業 している	現在就業 していない が過去に あり	現在就業 しておらず 過去もない	無回答
2,479	63.4	27.8	8.8	—

【問1で「現在就業していないが過去にあり」と答えた方に】

付問 あなたの一番最近していた仕事の働き方は次のどれになりますか。( は1つ)

( % )

全体 (人)	正社員で 管理職	正社員で 管理職以外	パートタイ ム・アルバ イト	その他の正 社員以外の 被雇用者	会社・団体 などの役員	自営業	その他	無回答
688	10.3	32.1	32.3	11.5	2.8	8.1	2.6	0.3

【問1で「現在就業している」と答えた方に】

問2 あなたは、現在の職に満足していますか。以下のそれぞれについてあなたの考えに近いものをお答えください。( はそれぞれ1つずつ)

ア)収入

( % )

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	12.0	31.5	30.2	24.1	2.2	43.5	54.3

イ)労働時間

( % )

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	21.6	35.8	23.8	16.4	2.4	57.4	40.2

ウ)仕事と生活の両立のしやすさ

( % )

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	17.8	41.0	23.7	14.8	2.7	58.8	38.5

エ)昇進・能力の評価の公平さ

( % )

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	11.7	34.9	31.2	18.3	3.9	46.6	49.5

## 多様な働き方に関する意識調査結果

オ)職業能力の向上のしやすさ

(%)

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	12.4	38.2	31.6	14.3	3.5	50.6	45.9

カ)職に対する全般的評価

(%)

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,572	12.3	41.3	30.5	13.4	2.5	53.6	43.8

問3 現在の職は、就職の時点において、希望していた通りでしたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	希望通り だった	どちらか といえば希 望通りだ った	どちらか といえば希 望通りで なかった	希望して いた通りで はなかった	無回答
1,572	19.1	41.6	23.9	12.8	2.6

問4 あなたは、学校を出てから(卒業・中退を問いません)最初に就職する際、何を重視しましたか。

( は3つまで)

(%)

全体 (人)	収入	やりがい	安定性	将来性	世間の評 判・格好 良さ	勤務地	会社・団 体の規模	職場の 雰囲気	休暇の取 りやすさ・ 労働時間 の柔軟性
1,572	37.3	39.9	34.9	20.7	4.9	41.3	9.8	14.6	8.8
	適性	無回答							
	20.0	2.4							

問5 あなたは現在、職を選び直すとしたら何を重視しますか。( は3つまで)

(%)

全体 (人)	収入	やりがい	安定性	将来性	世間の評 判・格好 良さ	勤務地	会社・団 体の規模	職場の 雰囲気	休暇の取 りやすさ・ 労働時間 の柔軟性
1,572	56.0	36.9	30.0	18.1	1.0	32.8	2.2	22.8	27.2
	適性	無回答							
	19.1	2.3							

## 多様な働き方に関する意識調査結果

問6 あなたは10年後に、どのような働き方をしたいですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	正社員で 管理職	正社員で 管理職以外	パートタイム・アルバイト	その他の正社員以外の被雇用者	会社・団体などの役員	自営業	働くつもりはない	無回答
1,572	15.1	19.8	12.8	4.6	3.6	19.6	22.1	2.4

## 2. 転職経験・転職希望などについて

【問1で「現在就業している」または「現在就業していないが過去にあり」と答えた方に】

問7 あなたは過去に転職したことはありますか。また、転職活動をしたことがありますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	転職経験あり	転職経験はないが、転職活動あり	転職経験はなく、転職活動もなし	無回答
2,260	55.6	2.9	41.1	0.4

【問7で「転職経験あり」と答えた方に】

問8 あなたの転職前の働き方は次のどれになりますか。(2回以上転職した方は一番最近のものについてお答えください)。( は1つ)

(%)

全体 (人)	正社員で 管理職	正社員で 管理職以外	パートタイム・アルバイト	その他の正社員以外の被雇用者	会社・団体などの役員	自営業	その他	無回答
1,257	10.7	47.0	20.8	10.5	1.5	6.0	3.3	0.1

問9 あなたが転職をした最も大きな理由は何ですか。(2回以上転職した方は一番最近のものについてお答えください)。( は1つ)

(%)

全体 (人)	職場がなくなった	解雇や肩たたきにあった	定年年齢に達した	希望退職・早期優遇退職に応じた	職場の条件が悪かった	能力・実績に対する評価が低かった	正社員・正職員になりたかった	職場の将来が不安だった	結婚・育児・介護など家庭の事情が生じた
1,257	10.8	3.1	5.8	3.6	28.3	2.1	2.8	8.0	16.4
	起業したかった	仕事以外のことに集中したかった	その他						
	3.7	1.9	13.6						

## 多様な働き方に関する意識調査結果

問10 転職前の職を辞めてから新しい職が決まるまで、どの位の期間がありましたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	なし	1ヶ月未満	1ヶ月～ 3ヶ月未満	3ヶ月～ 6ヶ月未満	6ヶ月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上
1,257	21.8	17.3	16.9	11.9	12.4	7.3	5.8	2.9	3.4

無回答
0.3

問11 では就職活動を始めてから新しい職が決まるまで、どの位の期間がかかりましたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	1ヶ月未満	1ヶ月～ 3ヶ月未満	3ヶ月～ 6ヶ月未満	6ヶ月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年以上	無回答
1,257	46.5	21.1	15.8	8.0	3.7	3.0	1.8

問12 前職よりもあなたの収入は増えましたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	3割以上 増加	1割以上 3割未満 増加	1割未満 の増加	変わらない	1割未満 の減少	1割以上 3割未満 減少	3割以上 減少	無回答
1,257	10.2	18.4	6.3	22.0	6.7	14.0	21.5	1.0

増加 (計)	減少 (計)
34.8	42.2

問13 転職結果に満足していますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	満足して いる	どちらか というと満足 している	どちらか というと満足 していない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
1,257	25.5	40.3	22.0	11.7	0.6	65.7	33.7

多様な働き方に関する意識調査結果

【問7で「転職経験あり」または「転職経験はないが、転職活動あり」と答えた方に】

問14 あなたが転職活動するにあたって、何かその障害になるものはありましたか。( は3つまで)

(%)

全体 (人)	年齢	性別	学歴	健康状態 の悪さ	技術・経験 (過去の職 歴等)・資 格の不足	離職期間 の長さ	就職活動 のための 時間の取 りにくさ	条件の合 う求人 の少なさ	就職活動 のノウ ハウの 不足
1,322	33.0	1.1	9.0	2.7	18.4	1.8	4.9	31.3	3.5
	転職につ いての情 報の不足	その他	特に障害 はない	無回答					
	7.6	6.1	38.1	0.8					

【問1で「現在就業している」と答えた方に】

問15 現在、転職したいですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	転職を したい	どちらか といえば 転職を したい	転職は考 えていな い	無回答	転職を したい (計)
1,572	8.6	17.9	70.9	2.6	26.5

【問15で「転職をしたい」または「どちらかといえば転職をしたい」と答えた方に】

付問 その理由は何ですか。( は3つまで)

(%)

全体 (人)	収入を増 やしたい から	自分の能力が 正当に評価 されないから	やりたい 職が他に あるから	職場の人間 関係が良 くないから	正社員・正 職員にな りたいから	会社の将 来が不安 だから	起業した いから	仕事以外 の生活を 重視した いから	その他
417	54.7	21.1	19.9	17.0	11.5	24.7	7.0	22.8	19.7
	無回答								
	-								

問16 あなたは現在、転職活動をしていますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	転職活動 をしている	転職活動 をしてい ない	無回答
417	8.4	91.4	0.2

## 多様な働き方に関する意識調査結果

【問16で「転職活動をしていない」と答えた方に】

付問 転職活動をしていない理由は何ですか。( は1つ)

( % )

全体 (人)	転職活動をする時間がないから	転職活動についてのノウハウや情報がないから	転職できる見込みがないから	家族のことを考えると賃金下落や失業を避けたいから	その他	無回答
381	28.1	10.8	21.0	16.8	22.6	0.8

### 3. 就業の中断について

【問1で「現在就業している」または「現在就業していないが過去にあり」と答えた方に】

問17 あなたは「就業中断」の経験がありますか。( は1つ)

( % )

全体 (人)	「就業中断」の経験がある	「就業中断」の経験はない	無回答
2,260	33.6	64.6	1.8

問18 「就業中断」の主たる理由は何ですか。( 2回以上「就業中断」している方は一番最近のものについてお答えください。 ) ( は1つ )

( % )

全体 (人)	結婚のため	出産・育児のため	介護のため	教育を受けるため	やりたいことをするため	定年退職のため	その他	無回答
760	17.4	28.6	5.3	3.6	3.2	17.9	24.2	—

問19 就業中断期間中、以下の能力はそれぞれどのように変化したと思いますか。( はそれぞれ1つずつ)

ア)英語など外国語能力

( % )

全体 (人)	大きく低下した	少し低下した	変わらない	向上した	そもそも必要とされていない	無回答	低下した (計)
760	4.7	4.5	16.3	3.2	69.1	2.2	9.2

イ)ワープロ・表計算などのパソコン操作能力

( % )

全体 (人)	大きく低下した	少し低下した	変わらない	向上した	そもそも必要とされていない	無回答	低下した (計)
760	7.9	5.9	19.1	11.1	54.2	1.8	13.8

ウ)上司・同僚などとのコミュニケーション能力

( % )

全体 (人)	大きく低下した	少し低下した	変わらない	向上した	そもそも必要とされていない	無回答	低下した (計)
760	4.9	10.5	44.9	8.6	28.9	2.2	15.4

## 多様な働き方に関する意識調査結果

### エ)部下の統率などマネジメント能力

(%)

全体 (人)	大きく 低下した	少し 低下した	変わらない	向上した	そもそも必 要とされて いない	無回答	低下した (計)
760	4.3	7.4	30.0	4.5	51.4	2.4	11.7

### オ)接客など顧客対応能力

(%)

全体 (人)	大きく 低下した	少し 低下した	変わらない	向上した	そもそも必 要とされて いない	無回答	低下した (計)
760	3.8	8.8	41.2	11.1	32.9	2.2	12.6

### カ)企画などの提案・プレゼンテーション能力

(%)

全体 (人)	大きく 低下した	少し 低下した	変わらない	向上した	そもそも必 要とされて いない	無回答	低下した (計)
760	5.4	7.2	25.9	4.5	54.3	2.6	12.6

### キ)専門的な技術・知識

(%)

全体 (人)	大きく 低下した	少し 低下した	変わらない	向上した	そもそも必 要とされて いない	無回答	低下した (計)
760	12.0	14.1	29.7	10.7	31.6	2.0	26.1

問20 「就業中断」後、既に再就職していますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	再就職 している	再就職 していない	無回答
760	57.6	41.7	0.7

【問20で「再就職している」と答えた方に】

問21 退職から再就職までの期間はどれくらいでしたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	6ヶ月未満	6ヶ月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	無回答
438	30.6	11.0	15.5	13.0	13.5	13.5	3.0

問22 再就職後の働き方は次のどれになりますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	正社員で 管理職	正社員で 管理職以外	パートタイム・ アルバイト	その他の正 社員以外の 被雇用者	会社・団体 などの役員	自営業	その他	無回答
438	3.9	19.9	43.6	14.2	1.6	13.7	1.1	2.1

多様な働き方に関する意識調査結果

問23 再就職の結果に満足していますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	満足して いる	どちらか というと満足 している	どちらか というと満足 していない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
438	18.7	41.8	27.9	9.6	2.1	60.5	37.4

問24 再就職後、前職と比べてあなたの収入は増えましたか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	3割以上 増加	1割以上 3割未満 増加	1割未満 の増加	変わらない	1割未満 の減少	1割以上 3割未満 減少	3割以上 減少	無回答
438	7.1	10.5	4.8	15.1	7.1	14.4	37.7	3.4
	増加 (計)	減少 (計)						
	22.4	59.1						

【問20で「再就職していない」と答えた方に】

問25 あなたは次のうちどれに当たりますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	育児や再 教育など が終わっ ていない	育児や再 教育などは終わ ったが、再就 職活動を行 っていない	再就職の ための活 動を行っ ている	無回答
317	22.1	53.3	17.0	7.6

【問20で「再就職している」または問25で「再就職のための活動を行っている」と答えた方に】

問26 あなたが再就職活動するにあたって、何かその障害になるものはありましたか。( は3つまで)

(%)

全体 (人)	年齢	性別	学歴	健康状態 の悪さ	技術・経験 (過去の職 歴等)・資 格の不足	離職期間 の長さ	就職活動 のための 時間の取 りにくさ	条件のあ う求人の 少なさ	就職活動 のノウハウ の不足
492	29.7	1.2	5.5	3.9	12.8	4.9	3.3	28.0	2.8
	就職につ いての情 報の不足	その他	特に障害 はない	無回答					
	4.7	8.3	31.5	16.3					

#### 4. 職業上の技能の開発について

【すべての方に】

問27 あなたは過去3年以内に、職業能力の向上に向け、次のようなことをしましたか。( はい/いつでも )

(%)

全体 (人)	検定・資格の試験を受ける	英会話教室など各種専門学校に通う	社会人大学院などに通う	通信教育、テレビ・ラジオ講座を受講する	公共の職業能力開発等の施設に通う	個人の先生に習い事をする	仕事に関わる本を読む	その他	無回答
2,479	21.7	3.4	0.3	6.1	4.5	5.8	33.2	28.9	25.6

問28 あなたはパソコンで次の作業を行うことができますか。( はい/いつでも )

(%)

全体 (人)	電子メール送受信またはウェブサイトの閲覧ができる	ワープロソフトで簡単な資料が作成できる	簡単な表計算ができる	表計算ソフトでグラフが描ける	ホームページが作成できる	プレゼンテーションソフトで発表資料が作成できる	マクロ等のプログラムが作成できる	データベースを構築できる	ほとんど使えない
2,479	45.2	42.6	32.2	21.5	7.9	12.0	3.8	3.2	46.1

無回答
1.3

問29 あなたは英語で次のようなことができますか。( はい/いつでも )

(%)

全体 (人)	英語の新聞を読むことができる	海外旅行先などで日常会話ができる	仕事で英会話ができる	英語で電子メールのやりとりができる	英語で仕事上の資料を作成できる	ビジネス会議で発言できる	この中にできるものはない	無回答
2,479	4.8	8.2	1.7	4.2	1.5	0.9	87.5	1.4

【問1で「現在就業している」または「現在就業していないが過去にあり」と答えた方に】

問30 現在の職(現在働いていない方は前の職)における経験で、以下の能力のそれぞれが向上したと思いますか。( はい/それぞれ1ずつ )

ア)英語など外国語能力

(%)

全体 (人)	大きく向上した	まあまあ向上した	全く向上しなかった	そもそも必要とされていない	無回答	向上した(計)
2,260	0.9	5.4	11.1	78.8	3.8	6.3

多様な働き方に関する意識調査結果

イ)ワープロ・表計算などのパソコン操作能力 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	9.9	24.3	8.3	53.6	3.8	34.2

ウ)上司・同僚などとのコミュニケーション能力 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	11.1	51.5	7.9	25.6	3.9	62.6

エ)部下の統率などマネージメント能力 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	6.5	32.5	9.2	47.7	4.2	39.0

オ)接客など顧客対応能力 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	16.2	43.8	7.0	29.0	3.9	60.0

カ)企画などの提案・プレゼンテーション能力 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	5.1	26.4	11.1	53.5	4.0	31.5

キ)専門的な技術・知識 ( % )

全体 (人)	大きく 向上した	まあまあ 向上した	全く向上 しなかった	そもそも必 要とされて いない	無回答	向上した (計)
2,260	20.7	45.1	5.4	25.1	3.7	65.8

問31 あなたは、仕事に必要な能力を主にどこで身につけましたか。( はいくつでも )

全体 (人)	高校、大 学などの 学校教育	就業する 前に学校 教育以外 に自分で行 った勉強	職場での 実務経験	就業した後 の自己負 担での講 座や研修	就業した後 の会社負 担での講 座や研修	家庭内や 地域社会 での経験	その他	無回答
2,260	27.1	7.3	79.0	13.6	19.3	20.4	9.7	3.1

## 5.仕事に対する考え方などについて

【すべての方に】

問32 就業に関する以下の考え方について、あなたはどのように思いますか。現在就業していない方は、就業していると仮定してお答え下さい。( はそれぞれ1つずつ)

ア) 忙しくても、多くの収入を得たい ( % )

全体 (人)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
2,479	21.6	36.6	26.2	13.6	2.0	58.2	39.8

イ) 収入が少なくても、やりがいのある仕事をしたい ( % )

全体 (人)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
2,479	16.2	39.4	27.9	14.4	2.1	55.6	42.4

ウ) 一度就職したら、多少の不満があっても同じ職場で勤め続けたい ( % )

全体 (人)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
2,479	26.3	45.5	15.7	10.9	1.7	71.8	26.5

エ) 自分に合う仕事が見つかるまで、何度でも転職したい ( % )

全体 (人)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
2,479	3.8	13.9	35.1	45.1	2.0	17.7	80.2

オ) やりたいときにできる仕事をやりたい ( % )

全体 (人)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	あてはまる (計)	あてはまらない (計)
2,479	20.0	29.4	20.1	28.7	1.9	49.3	48.8

問33 現在の転職や再就職をめぐる状況について、あなたはどのように思いますか。( はそれぞれ1つずつ)

ア) 仕事に不満があれば、転職する機会はいくらでも見つけれられる ( % )

全体 (人)	そう思う	おおむねそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	無回答	そう思う (計)	そうは思わない (計)
2,479	6.3	15.0	37.8	38.7	2.2	21.3	76.5

イ) 育児や介護などで就業中断期間があっても、希望する職に再就職しやすい ( % )

全体 (人)	そう思う	おおむねそう思う	あまりそうは思わない	そうは思わない	無回答	そう思う (計)	そうは思わない (計)
2,479	3.5	9.8	36.2	47.8	2.7	13.4	84.0

## 多様な働き方に関する意識調査結果

ウ) 転職に必要な能力開発の機会は得やすい ( % )

全体 (人)	そう思う	おおむね そう思う	あまり そうは 思わない	そうは 思わない	無回答	そう思う (計)	そうは 思わない (計)
2,479	3.9	17.3	43.0	33.2	2.6	21.2	76.2

エ) 転職には、過去の学歴や職歴よりも今の努力が重要だ ( % )

全体 (人)	そう思う	おおむね そう思う	あまり そうは 思わない	そうは 思わない	無回答	そう思う (計)	そうは 思わない (計)
2,479	25.9	40.3	20.7	11.3	2.0	66.1	31.9

【現在結婚している方に】

問34 夫婦の働き方について、次のどれが当てはまりますか。( は1つ)

( % )

全体 (人)	共働きが 望ましい が、実際は 片働き	共働きが 望ましく、 実際も 共働き	片働きが 望ましく、 実際も 片働き	片働きが 望ましい が、実際は 共働き	どちらも働 いていない	無回答	共働きが 望ましい (計)	片働きが 望ましい (計)
1,612	19.2	31.2	16.4	17.9	13.6	1.7	50.4	34.3

【問34で「共働きが望ましいが、実際は片働き」または「共働きが望ましく、実際も共働き」と答えた方に】

付問1 共働きを望ましいとする理由は何ですか。( は2つまで)

( % )

全体 (人)	金銭的に ゆとりのある 生活をしたいから	夫婦いずれかの 失業や病気など不測の 事態に対応できるから	夫婦で仕事 や家事・育 児を平等に 分担すべき だと思うから	夫婦はそれ ぞれ経済的 に自立して いるべきだ と思うから	夫婦ともに 仕事を通じ て自己実現 するべきだ と思うから	その他	無回答
812	65.9	36.1	10.3	12.2	29.7	9.1	0.1

付問2 共働きが実現しやすい条件は何だと思いますか。( は3つまで)

( % )

全体 (人)	家事・育 児をもっと 分担し合 えること	時間的余 裕のある 職が見つ かること	在宅勤務 が可能で あること	託児所な ど育児サ ポートの充 実した職 があること	保育所やベ ビーシッター など育児サ ービスが充 実していること	育児・介護 を手伝って くれる家族・ 親戚が近く にいること	家と職場 が近いこと	仕事内容 に見合う 収入の職 が見つかること	その他
812	27.8	49.8	10.1	23.3	19.5	33.7	50.4	22.3	7.6

無回答
0.7

## 多様な働き方に関する意識調査結果

### 【6歳以下の子どもがいる方に】

問35 あなたのご家庭では、夫と妻のどちらが主に育児にかかわっていますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	ほとんど妻	どちらか という妻	どちらも 同じくらい	どちらか という夫	ほとんど夫	その他	無回答	妻 (計)	夫 (計)
1,612	13.6	5.3	2.2	0.3		2.6	76.0	18.9	0.3

### 【問35で「ほとんど妻」または「どちらかという妻」と答えた方に】

付問1 妻が主に育児をおこなっている理由は何ですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	夫の仕事 が忙しい から	夫の体力 がないから	妻の役割 だと思っ たから	その他	無回答
305	63.3	1.3	25.9	9.2	0.3

### 【問35で「どちらかという夫」または「ほとんど夫」と答えた方に】

付問2 夫が主に育児をおこなっている理由は何ですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	妻の仕事 が忙しい から	妻の体力 がないから	夫の役割 だと思っ たから	その他	無回答
5			20.0	40.0	40.0

### 【介護が必要な家族がいる方に】

問36 あなたのご家庭では、夫と妻のどちらが主に介護をしていますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	ほとんど妻	どちらか という妻	どちらも 同じくらい	どちらか という夫	ほとんど夫	その他	無回答	妻 (計)	夫 (計)
1,612	4.0	1.6	1.4	0.3	0.5	3.9	88.3	5.6	0.8

### 【問36で「ほとんど妻」または「どちらかという妻」と答えた方に】

付問1 妻が主におこなっている理由は何ですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	夫の仕事 が忙しい から	夫の体力 がないから	妻の役割 だと思っ たから	その他	無回答
90	38.9	5.6	33.3	22.2	

多様な働き方に関する意識調査結果

【問36で「どちらかという夫」または「ほとんど夫」と答えた方に】

付問2 夫が主におこなっている理由は何ですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	妻の仕事 が忙しい から	妻の体力 がないから	夫の役割だ と思うから	その他	無回答
13	15.4	7.7	23.1	53.8	

【問1で「現在就業している」と答えた方に】

問37 仕事と生活(家事・育児・余暇活動など)のどちらに重点を置くかについて、あなたが理想とするものは、次のどれに最も近いですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	仕事中心	どちらか と言えば 仕事中心	仕事と生 活がほぼ 半々	どちらか と言えば 生活中心	生活中心	無回答	仕事中心 (計)	生活中心 (計)
1,572	4.8	14.8	51.3	20.7	5.3	3.1	19.6	26.1

問38 それでは現実にはいずれに最も近いですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	仕事中心	どちらか 言えば 仕事中心	仕事と生 活がほぼ 半々	どちらか 言えば 生活中心	生活中心	無回答	仕事中心 (計)	生活中心 (計)
1,572	18.3	36.5	30.5	9.4	2.4	2.9	54.8	11.8

【(どちらかと言えば)仕事中心が理想なのに、それが実現できていない方に】

付問1 理想を実現できない理由は次のうちどれに最も近いですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	適切な職 が見つか らないため	生活(育児、 家事、介護 など)のため の時間が減 らせないため	その他	無回答
2	X	X	X	X

「X」は、回答者数が2以下のため、割合を伏せたことを示す。

【(どちらかと言えば)生活中心が理想なのに、それが実現できていない方に】

付問2 理想を実現できない理由は次のうちどれに最も近いですか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	勤務時間 が長過ぎ るため	休暇が取り にくい ため	収入を減 らしたくな いため	その他	無回答
168	35.1	29.8	23.2	10.1	1.8

## 多様な働き方に関する意識調査結果

### 【すべての方に】

問39 あなたは次のような分野について、仕事以外の日常生活で、自分なりに意欲を持って何らかの取り組みをしているものはありますか。( はい/いつでも)

(%)

全体 (人)	語学習得 や趣味	ボランティア や社会 貢献活動	家族生活	スポーツや 健康維持	その他	特に取り 組んでい ることは ない	無回答
2,479	19.9	9.7	23.9	27.6	9.3	38.8	1.0

### 【問39で「語学習得や趣味」～「その他」のいずれかを答えた方に】

付問 上記の取り組みにおいて、目標を達成するのに障害となっているものはありますか。( はい/いつでも)

(%)

全体 (人)	経済的 余裕	時間的 余裕	周囲の 人々の協 力などの 環境	その他	無回答
1,493	41.4	52.3	11.1	15.9	9.6

### 【すべての方に】

問40 生活水準に関するあなたの考え方は、以下のうちどれに最も近いですか。( はい/1つ)

(%)

全体 (人)	去年よりは今年、今年よりは来年とだんだん豊かになる生活がしたい	人並みの生活がしたい	同年代の友人などに見劣りしない生活がしたい	自分の親と同じくらいの生活がしたい	周囲にとらわれず、自分なりに満足できる生活ができればよい	無回答
2,479	21.3	19.3	4.9	1.4	52.6	0.5

## 〔老後の生活に関する意識調査について〕

### （１）目的

老後の働き方や暮らし方に関する国民の意識などを把握する。

### （２）主要調査項目

老後の生活の重視項目  
子ども世代との同居  
老後に備えた取組  
老後の働き方  
社会貢献活動への参加

### （３）実施時期

2006年1月

### （４）調査対象

母集団 全国30歳以上80歳未満の男女  
標本数 3,300人  
抽出方法 層化2段無作為抽出法

### （５）調査方法

調査員による訪問留置法

### （６）調査実施委託機関

株式会社サーベイリサーチセンター

### （７）回収結果

有効回収数（率） 2,195（66.5%）  
調査不能数（率） 1,105（33.5%）

## 老後の生活に関する意識調査結果（A）

表頭内の文章は省略して表記している場合がある。

### A 満30歳から59歳までの方が対象

問1 あなたは60歳以降の生活において、次に挙げる項目をどの程度重視したいとお考えですか。以下のそれぞれについてあなたの考えに最も近いものをお答えください。（はそれぞれ1つずつ）

ア)仕事 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
1,430	27.2	36.9	24.0	11.3	0.6	64.1	35.3

イ)地域活動、ボランティアなどの社会貢献 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
1,430	9.9	45.7	33.2	10.1	1.1	55.6	43.3

ウ)家庭生活・余暇 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
1,430	64.4	30.1	2.9	1.9	0.7	94.5	4.8

問2 あなたは、老後、子ども世代との同居を希望しますか。既に同居されている方は、今後も同居を続けることが望ましいかどうかをお答えください。（は1つ）

( % )

全体 (人)	同居を希望 する(同居 することが 望ましい)	希望しない (同居する ことは望ま しくない)	子どもはい ない(子ど もを持つつ もりはない)	わからない	無回答
1,430	17.6	36.0	21.9	23.4	1.1

【問2で子ども世代との同居を「希望しない」と答えた方に】

問3 あなたが子ども世代との同居を希望しない理由を次の中からお選びください。（は3つまで）

( % )

全体 (人)	子ども世 代とは生 活習慣が 異なるから	子ども世 代とは価 値観が異 なるから	お互い人 間関係の 面で気を 遣うから	お互いの プライバシー を大切に したいから	子ども世 代が同居 を希望し ないから	十分な収 入がある から	健康上の 不安を感じ ないから	居住スペ ースが狭 いから
515	61.0	26.2	52.8	41.6	1.7	1.0	3.1	12.6

子ども世 代に迷惑 を掛けたく ないから	その他	無回答
43.3	5.4	0.2

## 老後の生活に関する意識調査結果（A）

### 【すべての方に】

問4 あなたは、老後に備えてどのような取り組みをしていますか。以下のそれぞれについてあなたの考えに最も近いものをお答えください。（ はそれぞれ1つずつ）

ア) 老後のための資金を計画的に貯蓄している ( % )

全体 (人)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいない	取り組んでいない	無回答	取り組んでいる (計)	取り組んでいない (計)
1,430	13.1	30.7	31.7	23.2	1.2	43.8	55.0

イ) 定年後も働けるよう能力向上に努めている ( % )

全体 (人)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいない	取り組んでいない	無回答	取り組んでいる (計)	取り組んでいない (計)
1,430	14.2	31.5	30.3	23.1	0.8	45.7	53.5

ウ) 職場以外の人間関係をできるだけ広げるようにしている ( % )

全体 (人)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいない	取り組んでいない	無回答	取り組んでいる (計)	取り組んでいない (計)
1,430	14.3	34.8	33.2	16.1	1.5	49.2	49.3

エ) 趣味を充実させるようにしている ( % )

全体 (人)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいない	取り組んでいない	無回答	取り組んでいる (計)	取り組んでいない (計)
1,430	20.9	36.2	26.7	14.9	1.3	57.1	41.6

オ) 体力の増進や健康の維持に気を遣っている ( % )

全体 (人)	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいない	取り組んでいない	無回答	取り組んでいる (計)	取り組んでいない (計)
1,430	22.4	41.6	25.0	9.9	1.1	64.0	34.9

問5 あなたは、老後の生活のために、60歳時点で1人当たりどのくらいの貯蓄が必要だと思いますか。  
( は1つ)

( % )

全体 (人)	大して 必要ない	500万円 程度	1,000万円 程度	1,500万円 程度	2,000万円 程度	2,500万円 程度	3,000万円 程度	4,000万円 程度	5,000万円 程度
1,430	1.5	6.0	15.8	6.6	14.5	4.6	14.3	2.3	3.7
	5,000万円 以上	わからない	無回答						
	5.8	24.4	0.4						

## 老後の生活に関する意識調査結果（A）

### 【50歳以上の方に】

問6 あなたは、ご自身の60歳代の支出について、家族構成の変化などの影響を除いた場合、50歳代と比べてどのようになるとお考えですか。以下の項目について、あてはまるものをお答えください。（ はそれぞれ1つずつ）

#### ア)食費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	0.3	3.0	47.6	42.9	4.9	1.4	3.3	47.7

#### イ)服飾費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	0.2	2.1	44.8	38.7	12.5	1.7	2.3	51.2

#### ウ)住居費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	1.4	6.3	69.9	15.2	4.9	2.4	7.7	20.0

#### エ)旅行

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	7.0	37.8	35.5	9.1	8.7	1.9	44.8	17.8

#### オ)趣味・習い事

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	4.5	33.3	45.6	9.6	4.7	2.3	37.8	14.3

#### カ)健康・スポーツ

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増える	50歳代と 比べて多 少増える	変わらない	50歳代と 比べて多 少減る	50歳代と 比べて大 幅に減る	無回答	増える (計)	減る (計)
574	5.2	28.0	47.6	12.2	5.1	1.9	33.3	17.2

## 老後の生活に関する意識調査結果（A）

問7 あなたは60歳以降も働き続けたいと思いますか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	60歳以降も働き続けたい	働き続けたいとは思わない	無回答
574	68.8	30.1	1.0

【問7で「60歳以降も働き続けたい」と答えた方に】

付問1 あなたが60歳以降も働き続けたいとお考えなのは、主にどのような理由によるものでしょうか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	ゆとりある生活を送るため	生活費の不足を賄うため	不測の事態に備えるため	生きがい が得られる から	健康に よいため	仕事を通じて、友人、仲間を得ることができるから	仕事を通じて社会に貢献すべきだと思うから	その他	無回答
395	20.5	37.2	1.0	14.9	5.1	9.4	8.4	2.8	0.8

付問2 60歳以降はどのような働き方をしたいとお考えですか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	フルタイム勤務	短時間勤務	独立・起業	その他	無回答
395	26.3	55.4	5.8	12.2	0.3

付問3 60歳以降は、それ以前と同じ会社・同じ仕事で働きたいとお考えですか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	同じ会社・同じ仕事で働きたい	同じ会社なら、違う仕事でも構わない	違う会社でも、同じ仕事なら構わない	違う会社・違う仕事でも構わない	無回答
395	50.9	5.1	10.1	31.9	2.0

付問4 60歳以降も働くことにより、どの程度の年間収入を得たいとお考えでしょうか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1,000万円未満	1,000万円以上	無回答
395	33.2	36.5	17.0	6.3	2.0	2.8	2.3

【問7で60歳以降は「働き続けたいとは思わない」と答えた方に】

付問5 60歳以降は働き続けたいと思わないのは、主にどのような理由によるものでしょうか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	働くのは体力的にきついから	仕事以外に時間を使いたいから	60歳まで働けば十分と思うから	その他	無回答
173	23.7	32.4	28.9	14.5	0.6

## 老後の生活に関する意識調査結果（A）

### 【すべての方に】

問8 あなたが60歳以降に働くとしたら、最も重視する条件はどのようなことでしょうか。次の中からお選びください。  
（ は1つ）

（ % ）

全体 （人）	給与が 高いこと	勤務時間 が柔軟な こと	体面が保 たれること	自分の経 験や能力 が活かす ること	体力的に 負担がか からない 仕事であ ること	収入の増加 に伴って公 的年金が大 幅に減額さ れないこと	その他	無回答
1,430	4.1	20.1	1.7	33.1	28.5	7.4	4.6	0.5

問9 あなたは、仕事からの理想的な引退年齢は何歳だとお考えですか。（ は1つ）

（ % ）

全体 （人）	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	75歳以上	働ける 限り	無回答
1,430	7.4	16.7	37.1	14.8	1.3	0.3	21.8	0.6

### 【50歳以上の方に】

問10 今後の再就職のことを考えると、若年～中年期にかけて蓄積しておけば良かった、あるいは、より高めておけば良かったと思う能力は何ですか。（ は3つまで）

（ % ）

全体 （人）	英語など 外国語 能力	ワープロ・ 表計算など のパソコン 操作能力	同僚などと のコミュニ ケーション 能力	部下への 統率力	接客など 顧客対応 能力	企画など の提案・ 発表能力	専門的な 技術・ 知識	無回答
574	29.1	42.9	9.8	3.5	9.8	11.1	58.7	5.1

### 【すべての方に】

問11 あなたは、60歳以降に社会貢献活動( 地域社会活動、ボランティア活動など)に参加したいと思いませんか。  
（ は1つ）

（ % ）

全体 （人）	参加した いと思う	参加した いとは思 わない	無回答
1,430	59.2	40.3	0.5

### 【問11で社会貢献活動に「参加したいと思う」と答えた方に】

付問1 あなたが60歳以降に社会貢献活動に参加したい理由は、次のうちどれに近いですか。（ は3つまで）

（ % ）

全体 （人）	やりがい が得られる から	地域活動 を通して、 新たな友人・ 知人が 得られるから	自分が持 っている 知識や経 験が活か せるから	年齢に関 係なく参加 できるから	社会の役 に立ちた いから	その他	無回答
846	29.8	55.2	25.3	28.0	50.5	4.4	0.1

老後の生活に関する意識調査結果（A）

付問2 あなたが参加したいと思う社会貢献活動はどのような分野ですか。（はいくつでも）

（％）

全体 （人）	保健・医療・福祉	社会教育	まちづくり	学術・文化・芸術・スポーツ振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁護・平和推進	国際協力
846	27.7	11.6	40.3	36.5	23.0	15.1	31.1	6.6	8.9
	男女共同参画社会の形成	子どもの健全育成	情報化社会の発展	科学技術の振興	経済活動の活性化	職業能力の開発・雇用機会の拡充	消費者の保護	他のNPO団体の支援	無回答
	4.1	45.9	5.8	3.7	3.5	5.8	5.9	5.9	0.6

【問11で社会貢献活動に「参加したいとは思わない」と答えた方に】

付問3 あなたが社会貢献活動に参加したいと思わない理由は、次のうちどれに近いですか。（は3つまで）

（％）

全体 （人）	社会貢献活動に関心がないため	健康がすくれないため	参加するための時間がないため	社会貢献活動に関する情報がない	身近に適切な社会貢献活動の機会がない	ともに参加する知人などがない	おっくうだから	その他	無回答
577	27.2	11.1	29.3	22.0	17.5	23.2	26.0	16.8	0.5

## 老後の生活に関する意識調査結果（B）

表頭内の文章は省略して表記している場合がある。

### B 満60歳以上の方が対象

問1 あなたは、現在の生活において、次に挙げる項目をどの程度重視していますか。以下のそれぞれについてあなたの考えに最も近いものをお答えください。（ はそれぞれ1つずつ）

ア)仕事 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
765	29.8	25.5	15.9	26.1	2.6	55.3	42.1

イ)地域活動、ボランティアなどの社会貢献 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
765	12.4	41.4	23.4	20.1	2.6	53.9	43.5

ウ)家庭生活・余暇 ( % )

全体 (人)	重視する	どちらかといえ ば重視する	どちらかといえ ば重視しない	重視 しない	無回答	重視する (計)	重視しない (計)
765	47.3	38.2	7.5	5.4	1.7	85.5	12.8

問2 あなたは、今後、子ども世代との同居を希望しますか。既に同居されている方は、同居を続けることが望ましいかどうかをお答えください。（ は1つ）

( % )

全体 (人)	同居を希望 する(同居 することが 望ましい)	希望しない (同居する ことは望ま しくない)	子どもはい ない	わからない	無回答
765	43.9	35.9	7.5	11.8	0.9

【問2で子ども世代との「同居を希望する」と答えた方で、実際には子ども世代と同居していない方に】

付問1 同居を希望するにもかかわらず、同居していない理由を次の中からお選び下さい。（ は1つ）

( % )

全体 (人)	同居する のに適切 な住宅が ないから	子どもも自 分も現在 の居住地 を離れら れないから	子どもが 同居を希 望しない から	いずれは 同居した いが、まだ その必要 がないから	その他	無回答
336	4.8	9.8	3.9	22.0	4.2	55.4

老後の生活に関する意識調査結果（B）

【問2で子ども世代との同居を「希望しない」と答えた方に】

付問2 あなたが子ども世代との同居を希望しない理由を次の中からお選びください。（は3つまで）

（%）

全体 （人）	子ども世代とは生活習慣が異なるから	子ども世代とは価値観が異なるから	お互い人間関係の面で気を遣うから	お互いのプライバシーを大切にしたいから	子ども世代が同居を希望しないから	十分な収入があるから	健康上の不安を感じないから	居住スペースが狭いから	子ども世代に迷惑を掛けたくないから
275	54.2	18.9	50.9	29.5	9.5	3.6	9.8	15.6	41.5
	その他	無回答							
	4.4	3.3							

【問2で子ども世代との同居を「希望しない」と答えた方で、実際には子ども世代と同居している方に】

付問3 同居を希望しないにもかかわらず、実際には同居している理由を次の中からお選びください。（は1つ）

（%）

全体 （人）	健康に不安があるから	別居すると生活費が余計にかかるから	別居するための住宅がないから	子ども世代が同居を望むから	その他	無回答
275	1.5	4.4	2.2	3.6	4.0	84.4

【すべての方に】

問3 あなたは、老後に備えて、これまでどのような取り組みをしてきましたか。以下のそれぞれについて最も近いものをお答えください。（はそれぞれ1つずつ）

ア)老後のための資金を計画的に貯蓄した

（%）

全体 （人）	取り組んできた	どちらかといえば取り組んできた	どちらかといえば取り組んでこなかった	取り組んでこなかった	無回答	取り組んできた（計）	取り組んでこなかった（計）
765	19.7	39.2	22.9	14.9	3.3	59.0	37.8

イ)定年後も働けるよう能力向上に努めた

（%）

全体 （人）	取り組んできた	どちらかといえば取り組んできた	どちらかといえば取り組んでこなかった	取り組んでこなかった	無回答	取り組んできた（計）	取り組んでこなかった（計）
765	19.5	31.1	22.4	22.2	4.8	50.6	44.6

ウ)職場以外の人間関係をできるだけ広げるようにした

（%）

全体 （人）	取り組んできた	どちらかといえば取り組んできた	どちらかといえば取り組んでこなかった	取り組んでこなかった	無回答	取り組んできた（計）	取り組んでこなかった（計）
765	19.3	38.4	23.3	14.2	4.7	57.8	37.5

エ)趣味を充実させるようにした

（%）

全体 （人）	取り組んできた	どちらかといえば取り組んできた	どちらかといえば取り組んでこなかった	取り組んでこなかった	無回答	取り組んできた（計）	取り組んでこなかった（計）
765	24.4	29.0	28.0	15.7	2.9	53.5	43.7

## 老後の生活に関する意識調査結果（B）

### オ) 体力の増進や健康の維持に気を遣った

(%)

全体 (人)	取り組ん できた	どちらかとい えば取り組 んできた	どちらかとい えば取り組 んでこなかつた	取り組んで こなかつた	無回答	取り組ん できた (計)	取り組んで こなかつた (計)
765	36.2	40.0	16.5	5.9	1.4	76.2	22.4

問4 あなたは、老後の生活のために、60歳時点で1人当たりどのくらいの貯蓄をしていることが望ましいと思いませんか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	大して 必要ない	500万円 程度	1,000万円 程度	1,500万円 程度	2,000万円 程度	2,500万円 程度	3,000万円 程度	4,000万円 程度	5,000万円 程度
765	3.3	12.7	18.3	4.7	13.5	3.5	13.1	1.6	3.3
	5,000万円 以上	わからない	無回答						
	3.0	22.4	0.8						

問5 あなたは、ご自身の60歳代の支出について、家族構成の変化などの影響を除いた場合、50歳代と比べてどのようになりましたか。以下の項目について、あてはまるものをお答えください。( はそれぞれ1つずつ)

#### ア) 食費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	2.0	7.1	47.6	34.2	7.8	1.3	9.0	42.1

#### イ) 服飾費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	0.3	4.6	39.6	31.5	22.6	1.4	4.8	54.1

#### ウ) 住居費

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	4.3	8.8	70.6	8.5	6.4	1.4	13.1	14.9

#### エ) 旅行

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	7.3	20.4	35.3	13.6	21.6	1.8	27.7	35.2

#### オ) 趣味・習い事

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	5.8	15.2	49.5	11.8	15.4	2.4	20.9	27.2

## 老後の生活に関する意識調査結果（B）

### カ)健康・スポーツ

(%)

全体 (人)	50歳代と 比べて大 幅に増えた	50歳代と 比べて多 少増えた	変わらない	50歳代と 比べて多 少減った	50歳代と 比べて大 幅に減った	無回答	増えた (計)	減った (計)
765	5.0	13.1	46.8	14.5	18.2	2.5	18.0	32.7

問6 あなたは、現在働いていますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	働いて いる	働いて いない	無回答
765	41.3	57.9	0.8

【問6で現在「働いている」と答えた方に】

付問1 あなたが現在働いていらっしゃるの、主にどのような理由によるものでしょうか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	ゆとりある 生活を送 るため	生活費の 不足を賄 うため	不測の事 態に備え るため	生きがい が得られ るから	健康に よいため	仕事を通 じて、友 人、仲間 を得るこ とができる から	その他	無回答
316	16.8	29.4	2.5	21.2	11.4	7.9	10.4	0.3

付問2 どのような勤務形態で働いていらっしゃいますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	フルタイム 勤務	短時間 勤務	独立・ 起業	その他
316	28.2	31.6	18.0	22.2

付問3 60歳以前と同じ会社・同じ仕事で働いていらっしゃいますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	同じ会社・ 同じ仕事 で働いて いる	同じ会社・ 違う仕事 で働いて いる	違う会社・ 同じ仕事 で働いて いる	違う会社・ 違う仕事 で働いて いる	無回答
316	62.3	2.8	7.3	20.3	7.3

付問4 働くことにより、現在どの程度の年間収入を得ていらっしゃいますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	200万円 未満	200～400 万円未満	400～600 万円未満	600～800 万円未満	800～1,000 万円未満	1,000万円 以上	無回答
316	57.6	21.8	7.6	3.5	1.3	3.2	5.1

付問5 あなたは、現在の仕事に満足していますか。( は1つ)

(%)

全体 (人)	満足して いる	どちらか といえば満 足している	どちらか といえば満 足してい ない	満足して いない	無回答	満足して いる (計)	満足して いない (計)
316	41.5	35.8	13.6	7.3	1.9	77.2	20.9

## 老後の生活に関する意識調査結果（B）

【付問5で現在の仕事に「満足していない」または「どちらかといえば満足していない」と答えた方に】

付問6 現在の仕事に不満を感じている理由は、次のうちどれに最も近いですか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	収入が少 ないから	労働時間 が長すぎ る(短すぎ る)から	自分の知 識や経験 を活かせ ないから	職場の人 間関係が 良くない から	その他
66	63.6	13.6	1.5	6.1	15.2

【問6で現在「働いていない」と答えた方に】

付問7 あなたが現在働いていないのは、主にどのような理由によるものでしょうか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	働くのは 体力的に きついから	仕事以外 に時間を 使いたい から	60歳まで 働いたので もう十分だ と思うから	希望する 仕事がない から	その他	無回答
443	28.2	7.4	17.6	13.3	24.8	8.6

【すべての方に】

問7 あなたが働くとしたら、最も重視する条件はどのようなことでしょうか。次の中からお選びください。

実際に働いている方は、現在最も重視している条件をお答えください。（は1つ）

（％）

全体 （人）	給与が 高いこと	勤務時間 が柔軟な こと	体面が保 たれること	自分の経 験や能力 を活かせ ること	体力的に 負担がか からない 仕事であ ること	収入の増加 に伴って公 的年金が大 幅に減額さ れないこと	その他	無回答
765	3.3	11.8	1.0	28.5	31.1	8.1	13.7	2.5

問8 あなたは、仕事からの理想的な引退年齢は何歳だとお考えですか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	60歳未満	60歳	65歳	70歳	75歳	75歳以上	働ける 限り	無回答
765	2.1	11.6	41.2	19.3	4.1	1.7	18.6	1.4

問9 高齢期の就業のことを考えると、若年～中年期にかけて蓄積しておけば良かった、あるいは、より高めておけば良かったと思う能力は何ですか。（は3つまで）

（％）

全体 （人）	英語など 外国語 能力	ワープロ・ 表計算など のパソコン 操作能力	同僚などの コミュニケーション 能力	部下への 統率力	接客など 顧客対応 能力	企画など の提案・ 発表能力	専門的な 技術・ 知識	無回答
765	20.3	37.8	18.4	2.2	9.3	7.8	49.8	12.9

問10 あなたは、社会貢献活動(地域社会活動、ボランティア活動など)に参加していますか。（は1つ）

（％）

全体 （人）	参加して いる	参加して いない	無回答
765	26.4	72.8	0.8

## 老後の生活に関する意識調査結果（B）

【問10で社会貢献活動に「参加している」と答えた方に】

付問1 あなたが社会貢献活動に参加している理由は、次のうちどれに近いですか。（は3つまで）

（％）

全体 （人）	やりがい が得られる から	地域活動 を通して、 新たな友人・知人が 得られるから	自分が持 っている 知識や経 験が活か せるから	年齢に関 係なく参加 できるから	社会の役 に立ちた いから	その他	無回答
202	23.3	50.5	28.2	42.1	48.5	7.9	1.0

付問2 あなたが参加している社会貢献活動はどのような分野ですか。（はいくつでも）

（％）

全体 （人）	保健・医 療・福祉	社会教育	まちづくり	学術・文 化・芸術・ スポーツ 振興	環境保全	災害救援	地域安全	人権擁 護・平和 推進	国際協力
202	21.8	17.8	49.0	20.8	20.3	6.9	26.7	5.4	1.5
	男女共同 参画社会 の形成	子どもの 健全育成	情報化社 会の発展	科学技術 の振興	経済活動 の活性化	職業能力 の開発・ 雇用機会 の拡充	消費者の 保護	他のNPO 団体の支 援	無回答
	5.0	23.3	2.5	1.0	2.0	1.0	3.0	6.9	1.5

【問10で社会貢献活動に「参加していない」と答えた方に】

付問3 あなたが社会貢献活動に参加していない理由は、次のうちどれに近いですか。（は3つまで）

（％）

全体 （人）	社会貢献 活動に関 心がない ため	健康が すくれない ため	参加する ための時 間がない ため	社会貢献 活動に関 する情報 がない	身近に適 当な社会 貢献活動 の機会が ない	ともに参 加する知 人などが いない	おっくう だから	その他	無回答
557	7.4	35.9	32.1	16.5	27.1	20.6	15.4	13.5	1.1

## 〔企業の採用のあり方に関する調査について〕

### （１）目的

企業の採用行動についての現状や考え方などを把握する。

### （２）主要調査項目

正社員の採用方針  
正社員の雇用形態の多様化  
高齢者の雇用促進  
社員の能力開発

### （３）実施時期

2006年2月

### （４）調査対象

母集団 (株)帝国データバンクに登録されている従業員数30人以上の企業  
標本数 3,000社  
抽出方法 企業規模別・業種別に無作為抽出

### （５）調査方法

郵送法

### （６）調査実施委託機関

株式会社三菱総合研究所

### （７）回収結果

有効回収数（率） 963社（32.1%）  
調査不能数（率） 2,037社（67.9%）

## 企業の採用のあり方に関する調査結果

### 問1 昨年1年間の正社員の採用人数について

貴社の昨年1年間(平成17年1月1日～平成17年12月31日)における正社員の採用人数(概数)をお答えください。

(%)

全体(社)	0人	1～9人	10～29人	30～99人	100～499人	無回答・無効回答
963	11.0	54.4	19.5	11.2	3.2	0.4

### 問2 昨年1年間の正社員の採用人数の内訳について

貴社の昨年1年間(平成17年1月1日～平成17年12月31日)における正社員の採用人数の内訳についてお伺いします。新卒採用、既卒採用、第二新卒採用、中途採用のそれぞれが全体の採用人数のどの程度の比率を占めていますか。おおよその比率で結構ですので、整数でお答えください(昨年1年間の採用人数が0人の場合は、なるべく近い1年間の実績でご回答ください)。

[集計省略]

### 問3 今後の正社員の採用方針について

貴社では今後、正社員の採用人数の内訳のうち、どの種類の割合を増やしていきたいとお考えですか。あてはまるものをお答え下さい。(は3つまで)

(%)

全体(社)	新卒採用の割合を増やしていきたい	既卒採用の割合を増やしていきたい	第二新卒採用の割合を増やしていきたい	中途採用の割合を増やしていきたい	現状で良い	無回答・無効回答
963	51.6	4.2	15.5	35.7	32.6	2.4

### 問4 新卒一括採用システムのメリットについて

これまで日本の多くの企業では、正社員の採用において新卒一括採用が中心的でした。この新卒一括採用システムのメリットとしてどのようなものがあると考えますか。貴社の考えにあてはまるものをお答え下さい。(は3つまで)

(%)

全体(社)	社員の年齢構成を維持できる	定期的に一定数の人材を確保できる	他社の風習などに染まっていないフレッシュな人材を確保できる	能力の高い人材を確保できる	面接や選考を短期間で効率的に行い得る	その他	メリットはない	無回答・無効回答
963	58.9	40.5	52.2	11.7	18.7	2.9	7.2	4.4

企業の採用のあり方に関する調査結果

問5 既卒者の評価について

正社員への応募者として既卒者(学校卒業後、就業経験のない者)を評価する場合、卒業後の経過期間をどのように評価しますか。貴社にもっともよくあてはまるものをお答え下さい。( は1つ)  
 なお、貴社が既卒者を募集されていない場合でも、仮に募集する場合を想定してご回答ください。

(%)

全体(社)	卒業後の経過期間が少しでもある場合は、期間の長さに関わらずマイナスに評価される	卒業後の経過期間の長さによってはマイナスに評価される	卒業後の経過期間の中で本人がどのような行動をしていたかにより、マイナス評価にもプラス評価にもなる	卒業後の経過年数は評価に関係ない	その他	無回答・無効回答
963	5.0	7.4	67.4	16.1	0.9	3.2

「2」を回答された方は、具体的に何ヶ月、あるいは何年以上経過していればマイナスに評価されるかをお答えください。( は1つ)

(%)

全体(社)	6ヶ月以上	1年以上	2~4年以上	5年以上	無回答・無効回答
71	35.2	42.3	16.9	4.2	1.4

問6 卒業後の経過年数のマイナス評価の理由(問5で「1」あるいは「2」を回答された方のみ)

既卒者の卒業後の経過年数をマイナス評価する理由について、貴社にあてはまるものをお答え下さい。( は3つまで)

(%)

全体(社)	新卒者と比べて社会に対する適応が不足しているといみなされる	新卒者と比べて職能、知識などにおいて劣るとみなされる	新卒者と比べて年齢が高い分、働ける期間が短いとみなされる	新卒者と比べて年齢が高い分、仕事を覚える能力が低いといみなされる	新卒者と比べて年齢が高い分、社員全体の年齢バランスを崩すとみなされる	新卒者と比べて責任感がないといみなされる	その他	無回答・無効回答
119	70.6	23.5	5.0	6.7	10.1	32.8	7.6	3.4

問7 卒業後の経過年数の評価(問5で「3」を回答された方のみ)

既卒者について、卒業後の経過年数の中でどのような行動をしていけば、経過年数をマイナス評価しないと考えられますか。貴社にあてはまるものをお答え下さい。( は3つまで)

(%)

全体(社)	資格取得や能力開発に向けた勉強をしていた	起業に向けた勉強をしていた	同じパート・アルバイトを継続し、その仕事に関して一定の能力を身につけていた	多数のパート・アルバイトを経験し、広く社会経験を積んでいた	NPO/NGOなどでボランティア活動をしていた	海外に留学していた	その他	無回答・無効回答
649	86.6	8.6	53.6	18.6	25.0	24.8	2.5	0.6

## 企業の採用のあり方に関する調査結果

### 問8 中途採用者の離職期間の評価

正社員への応募者として中途採用者を評価する場合、前職からの離職後の経過期間をどのように評価しますか。貴社にもっともよくあてはまるものをお答え下さい。( は1つ)

なお、貴社が中途採用者を募集されていない場合でも、仮に募集する場合を想定してご回答ください。

(%)

全体 (社)	離職期間 の長さによ ってマイナ スに評価さ れる	離職期間 は評価に 関係ない	その他	無回答・ 無効回答
963	46.3	47.9	3.0	2.8

問8で「1」を回答された方は、具体的に何ヶ月、あるいは何年以上経過していればマイナス評価されるかをお答えください。( は1つ)

(%)

全体 (社)	1ヶ月以上	3ヶ月以上	6ヶ月以上	1年以上	2~3年以上	無回答・ 無効回答
446	3.4	17.9	34.5	31.4	11.7	1.1

### 問9 離職期間のマイナス評価の理由(問8で「1」を回答された方のみ)

中途採用者の離職期間をマイナス評価する理由について、貴社にあてはまるものをお答え下さい。

( は2つまで)

(%)

全体 (社)	技術・能力 が陳腐化 していると 判断する	社会人とし ての感覚が 薄れている と判断する	そもそも働 く意欲が 薄いと判 断する	その他	無回答・ 無効回答
446	12.8	37.4	56.7	2.9	21.7

### 問10 既卒・第二新卒・中途採用で重視する能力

正社員への応募者として既卒者、第二新卒者、中途採用者を評価する場合、どのような能力を重視して評価されますか。それぞれの応募者の類型についてあてはまるものをお答えください。なお、貴社が既卒者、第二新卒者、中途採用者を募集されていない場合でも、仮に募集する場合を想定してご回答ください。

(各類型について は3つまで)

#### 【既卒で重視する能力】

(%)

全体 (社)	英語など 外国語能力	ワープロ・ 表計算など のパソコン 操作能力	上司・同僚 などとのコ ミュニケー ション能力	部下の統 率などマ ネージメン ト能力	接客など 顧客対応 能力	企画など の提案・プ レゼンテー ション能力	専門的な 技術・知識	その他	無回答・ 無効回答
963	6.2	42.7	53.1	3.8	28.5	8.3	30.5	8.1	14.1

#### 【第二新卒で重視する能力】

(%)

全体 (社)	英語など 外国語能力	ワープロ・ 表計算など のパソコン 操作能力	上司・同僚 などとのコ ミュニケー ション能力	部下の統 率などマ ネージメン ト能力	接客など 顧客対応 能力	企画など の提案・プ レゼンテー ション能力	専門的な 技術・知識	その他	無回答・ 無効回答
963	4.6	38.7	56.6	4.4	33.2	11.1	36.8	5.6	14.1

## 企業の採用のあり方に関する調査結果

### 【中途採用で重視する能力】

(%)

全体 (社)	英語など 外国語能力	ワープロ・ 表計算など のパソコン 操作能力	上司・同僚 などとのコ ミュニケー ション能力	部下の統 率などマ ネージメン ト能力	接客など 顧客対応 能力	企画など の提案・プ レゼンテー ション能力	専門的な 技術・知識	その他	無回答・ 無効回答
963	3.2	26.7	47.4	24.7	35.1	18.7	70.5	4.0	6.7

### 問11 短時間勤務制度の導入について

正社員の雇用形態の多様化の一環として、短時間勤務制度の導入などが考えられます。貴社で導入されている正社員の短時間勤務制度をお答えください。(それぞれは1つ)

#### 【短時間正社員制度(一時的)】

(%)

全体 (社)	導入して いる	導入してい ないが今後 の導入を検 討している	導入してお らず今後の 導入も検討 していない	無回答・ 無効回答
963	18.8	11.6	59.2	10.4

#### 【短時間正社員制度(恒久)】

(%)

全体 (社)	導入して いる	導入してい ないが今後 の導入を検 討している	導入してお らず今後の 導入も検討 していない	無回答・ 無効回答
963	3.5	8.6	75.2	12.7

#### 【その他の短時間勤務制度】

(%)

全体 (社)	導入して いる	導入してい ないが今後 の導入を検 討している	導入してお らず今後の 導入も検討 していない	無回答・ 無効回答
963	4.4	8.9	72.4	14.3

### 問12 正社員の短時間勤務制度の導入による効果(問11でいずれかの短時間勤務制度について「1」を回答された方のみ)

正社員の短時間勤務制度の導入により、どのような効果がありましたか。貴社にあてはまるものをお答え下さい。(は2つまで)

(%)

全体 (社)	会社の PRの役に 立った	能力の高 い人材の 確保に役 に立った	職場の活 性化の役 に立った	人件費の 削減の役 に立った	特に効果 はない	その他	無回答・ 無効回答
229	3.1	22.7	11.4	17.9	45.9	12.2	3.5

## 企業の採用のあり方に関する調査結果

問13 正社員の短時間勤務制度を導入していない理由(問11ですべての短時間勤務制度について「2」「3」を回答された方のみ)

これまで正社員の短時間勤務制度を導入していない理由は何ですか。貴社にあてはまるものをお答え下さい。( は2つまで)

(%)

全体 (社)	人件費が増加すると考えられるため	マネージメントが困難になると考えられるため	フルタイム正社員への仕事のしわ寄せが懸念されるため	短時間正社員の処遇をどうするか検討が難しいため	その他	無回答・無効回答
873	10.3	29.3	32.2	37.7	10.1	0.2

問14 改正高年齢者雇用安定法について

改正高年齢者雇用安定法について、高年齢者の安定した雇用の確保等を図るための措置が今年の4月1日から施行されます。この法律の施行により、今後どのような影響があると考えられますか。貴社のお考えをお答え下さい。( は2つまで)

(%)

全体 (社)	人件費の増加により収益が圧迫される	若年層の雇用が抑制される	影響は限定的である	その他	無回答・無効回答
963	19.4	39.4	47.6	7.6	4.5

問15 高齢者の雇用の場について

貴社において、どのような分野・職種で高齢者向けの雇用機会が生まれると思われますか。よくあてはまるものをお答え下さい。( は2つまで)

また、実際に雇用された(あるいは雇用を予定している)高齢者の雇用形態および報酬はどの程度の水準ですか。もっとも多いケースについてお答え下さい。(それぞれ は1つ)

【高齢者の雇用機会が生まれる場】( は2つまで)

(%)

全体 (社)	マネージメント業務	渉外・接客業務	一般事務業務	専門的・技術的な業務	教育的・助言的な業務	その他	無回答・無効回答
963	12.1	14.6	13.6	67.4	28.5	5.7	5.0

【雇用形態(もっとも多いケース)】( は1つ)

(%)

全体 (社)	正社員の管理職	正社員の管理職以外	パート・アルバイト	派遣社員・契約社員・嘱託などその他の正社員以外の被雇用者	その他	無回答・無効回答
963	8.5	16.4	11.2	52.9	2.4	8.6

【雇用された高齢者の報酬(年収)(もっとも多いケース)】( は1つ)

(%)

全体 (社)	200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1,000万円未満	1,000万円以上	無回答・無効回答
963	15.8	55.9	16.4	2.3	0.9	0.3	8.4

## 企業の採用のあり方に関する調査結果

### 問16 新卒新入社員の研修期間について

新卒新入社員について、入社後1年間における研修期間はどの程度設けていますか。もっともよくあてはまるものをお答え下さい。( 1は1つ)

(%)

全体 (社)	2週間程度	1ヶ月程度	2~3ヶ月 程度	4~5ヶ月 程度	6ヶ月以上	無回答・ 無効回答
963	36.1	21.8	26.5	2.4	5.7	7.5

### 問17 新卒新入社員の望ましい勤務年数

新卒新入社員について、最低でも何年以上は会社に留まって欲しいとお考えですか。貴社のお考えにもっとも近いものをお答え下さい。( 1は1つ)

(%)

全体 (社)	1年以上	3年以上	5年以上	10年以上	特に考 えていない	無回答・ 無効回答
963	0.9	20.5	30.5	32.5	9.8	5.8

### 問18 貴社の本社所在地をご回答ください。

(%)

全体 (社)	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県
963	3.2	1.8	1.3	1.3	1.5	1.1	2.0	1.2	1.1
	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県
	1.3	3.0	2.4	17.2	4.6	1.9	1.7	0.9	0.7
	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府
	0.9	2.1	1.6	2.2	6.6	0.9	0.3	1.9	8.1
	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県
	3.2	0.6	0.5	0.2	0.7	1.5	2.7	1.3	0.4
	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県
	0.7	1.0	0.5	3.6	0.3	1.3	1.0	1.2	1.0
	鹿児島県	沖縄県	無回答・ 無効回答						
	1.0	0.5	3.3						

企業の採用のあり方に関する調査結果

問19 貴社の業種についてお答えください。( は1つ)

(%)

全体 (社)	農林水産業	鉱業	製造業	建設業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業	金融・保険業
963	0.9	0.2	26.6	12.6	0.5	2.6	10.1	13.3	0.8
	不動産業	飲食店、宿泊業	医療、福祉	教育・学習支援業	サービス業 (他に分類されないもの)	無回答・無効回答			
	1.1	2.2	6.6	1.7	19.8	0.9			

問20 貴社の平成18年1月1日時点の従業員数(役員以外の正社員の人数、本社・支社含む)をお答えください。( は1つ)

(%)

全体 (社)	30~99人	100~299人	300~999人	1,000~4,999人	5,000人以上	無回答・無効回答
963	71.5	21.5	4.3	1.0	0.2	1.5

問21 貴社の平成18年1月1日時点の非正規社員(たとえば、呼称パート、アルバイト、嘱託、高齢再雇用者など)の人数をお答えください。

(%)

全体 (社)	0人	1~9人	10~29人	30~99人	100~499人	500人以上	無回答・無効回答
963	8.4	46.2	20.6	15.9	6.6	0.9	1.3

問22 貴社の平成18年1月1日時点の派遣社員の人数をお答えください。

(%)

全体 (社)	0人	1~9人	10~29人	30~99人	100~499人	500人以上	無回答・無効回答
963	56.7	29.7	7.9	3.1	1.3	0.2	1.0